

平成 30 年度事業計画

1. 特別養護老人ホームたくま荘増築改修工事について

特別養護老人ホームたくま荘増築改修工事については、富士・神託特定建設工事共同企業体と工事請負契約を締結し、平成 29 年 11 月 1 日から工事を開始し本年 10 月末の完成の予定である。

本年度も工期内の竣工を目標に工事を進めて参ります。

契約金額は 531,082,440 円（税込）である。

2. たくま荘デイサービスセンターのトイレ改修について

たくま荘デイサービスセンター内のトイレとたくま荘地域交流センターのトイレがかなり傷んでいて改修が必要となっている。平成 30 年度でこの 2ヶ所のトイレの改修工事を実施する予定である。

予算額はたくま荘デイサービスセンターのトイレ改修工事で 777,600 円（税込）、地域交流センターのトイレ改修工事に 4,968,000 円（税込）を見込んでいる。

3. 社会福祉法人詫間福祉会の所有する公用車にドライブレコーダーを設置することについて

当法人で、利用者の送迎等に使用している公用車 16 台に車載のドライブレコーダーを設置する。

昨今デイサービス等の送迎中の事故がニュース等で報じられることもあり、当法人でも軽微な事故もあることから、運転する職員に注意喚起するとともに万が一の事故に対処するため車載のドライブレコーダーを設置する。

1 基 25,000 円で 16 台分、計 40 万円の予算を計上する。

4. 株式会社タクマテックとの土地の境界の確定と駐車場用地との等積交換について

当法人と株式会社タクマテックとの敷地境界については、現状は特別養護老人ホームたくま荘新館増築時に浄化槽の設置場所等のために株式会社タクマテックの敷地を借り受け

ているので、14 条地図（地籍調査の公図）と現況とは合致していない。この際、新たに取得した駐車場用地と現状占有している株式会社タクマテックとの土地の等積交換をし、境界を確定する。

占有している面積は 207.29 m²である。

5. 部署別事業計画

特別養護老人ホームたくま荘

- (1) 年間入所率 97%を目標とする。
- (2) 改修工事期間中の事故防止

地域密着型特別養護老人ホームおおはま荘

- (1) 年間入居率 95%以上、ショートステイ利用率 90%
- (2) 同じ利用者の同じ案件の介護事故を減らす。

たくま荘デイサービスセンター

- (1) 年間平均 30 名以上（1 日あたり）の利用者の確保
- (2) 安全なサービスの提供

大浜デイサービスセンター

- (1) 年間平均 21.5 名以上（1 日あたり）の利用者の確保
- (2) 車両事故、介護事故の予防

ケアハウスたくま

- (1) 平均入居率 49 人の利用者の確保
- (2) 入居者の体調管理の徹底

居宅介護支援事業所たくま荘

- (1) 毎月の利用者総数目標 220 名

訪問介護ステーション

- (1) 1 月の利用件数目標 260 件
- (2) ケアマネージャー・ケアハウス職員との連携を密にする。

厨房

- (1) 災害時・食中毒時の厨房の対応マニュアルの作成、配布

6. 介護職員の能力向上について

介護職員の能力向上を目指して部署ごとに計画した研修計画に基づき月 1 回の職場研修を実施する。